

FELISSIMO

# CORPORATE PROFILE

| 株式会社フェリシモ | 会社案内 |

## フェリシモは「しあわせをデザインする会社」です

わたしたちは  
「しあわせ社会学の確立と実践」を経営理念に、  
永続的なしあわせ社会を  
創造することを目指しています。

わたしたちが考えるしあわせのかたちは  
「ともにしあわせになるしあわせ」。

「ともに」、「なる」ということ。  
自分たちのしあわせだけではなく、みんなのしあわせ。  
すでに「ある」しあわせではなく、「なる」しあわせ。

誰もがしあわせの創り手となり、贈り手となれる。  
誰もがしあわせを受け取る人になれる。  
そんな社会を目指したい。

わたしたちは事業を通して  
そのきっかけを創り  
しあわせの循環を生み出す存在でありたい。

だから今日も、明日も、  
日々わたしたちにできることは  
なんだろうと思いをめぐらせ  
商品やプロジェクトという名の  
作品を世に問い続けます。

一人ひとりの願いからはじまるしあわせを、  
人、社会、自然とともにかなえていく。  
ともにしあわせになるしあわせを、みんなで。

株式会社フェリシモ  
代表取締役社長 矢崎 和彦

# ともに しあわせになる しあわせ

わたしたちは、「しあわせ社会学の確立と実践」を  
経営理念に、永続的なしあわせ社会の創造を目指します。

人をしあわせにする、人としあわせになる。  
自然と社会とともにしあわせになる。

コアバリュー「ともにしあわせになるしあわせ」のもと、  
しあわせ社会の実現に向けて、  
さまざまな事業活動を進めています。

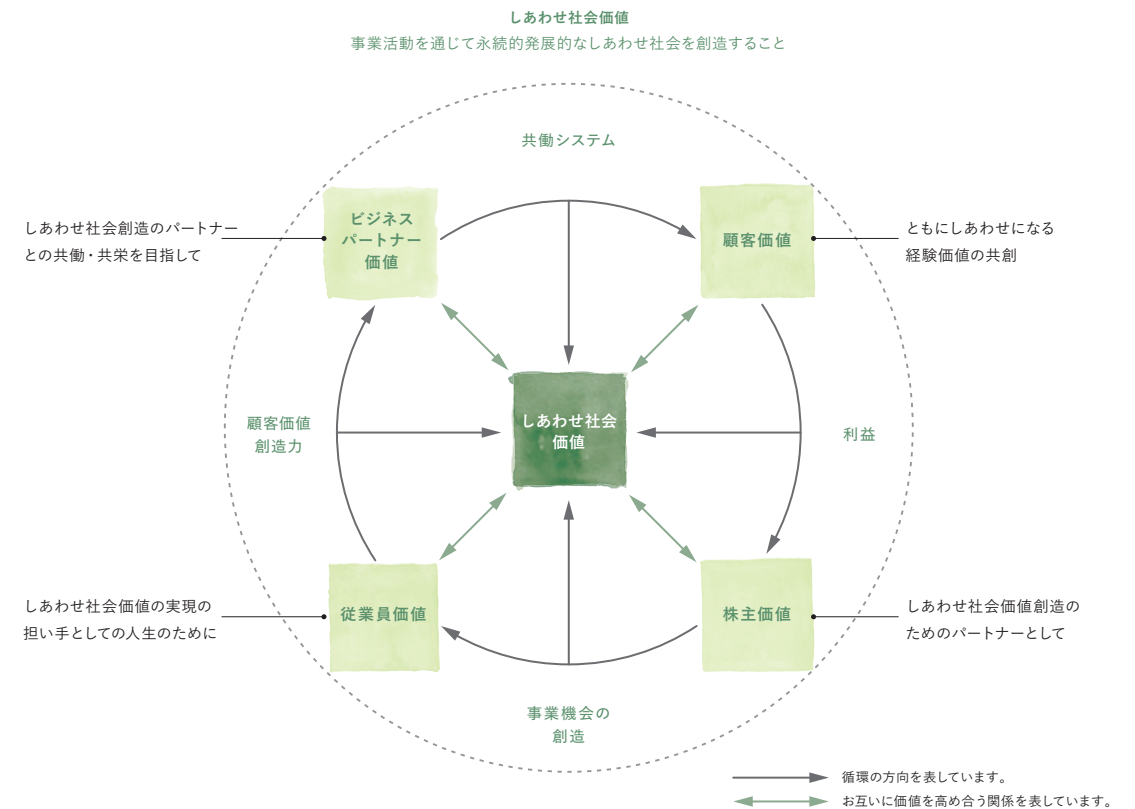
## 最大級で最上級のしあわせ

FELICITY + SSIMO = FELISSIMO

至 福                      強調を表す接尾語                      最大級で最上級のしあわせ

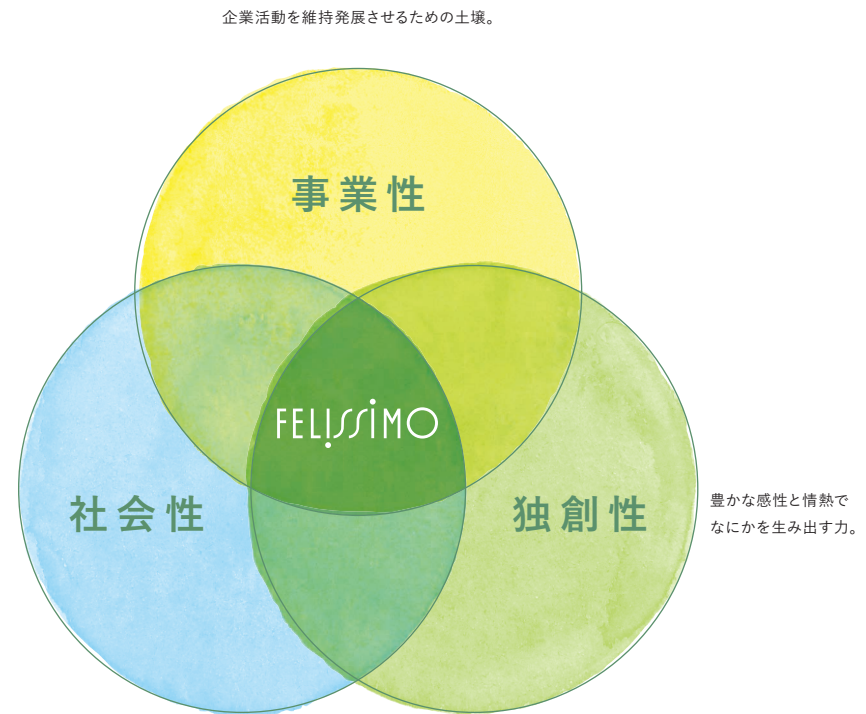
社名の「FELISSIMO」は、「最大級で最上級のしあわせ」を意味します。これは、  
フェリシモの経営理念「しあわせ社会学の確立と実践」を明確に表現する名称です。

## 企業価値の最大化を目指して

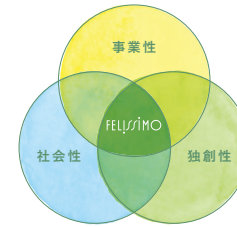
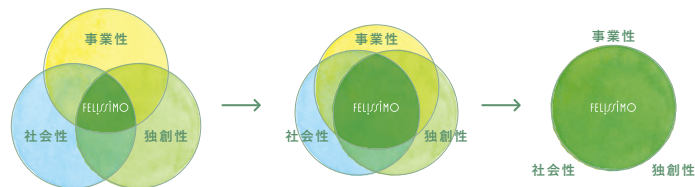


フェリシモが考える「企業価値」とは、事業活動を通じて、しあわせ社会の創造に貢献すること。「顧客価値」「ビジネスパートナー価値」「従業員価値」「株主価値」、それぞれの価値の最大化を目指していくことを通じて、永続的発展的なしあわせ社会を創造する「しあわせ社会価値」をさらに高めていきます。また、わたしたちは、これら5つの価値が調和をとり、全体を高めていくことが大切であると考えます。5つの価値の循環を通して企業価値の最大化を図り、事業活動を行っています。

## わたしたちの目指す事業領域



「事業性・独創性・社会性」。この3つの同時実現がわたしたちの目指す事業領域です。「社会性」はそれ単体では実現できません。持続的な事業基盤があってこそ、社会全体のしあわせをかなえることができます。そして、「事業性」と「社会性」の両立を可能にするのがクリエイティビティ。「独創性」はフェリシモのすべての活動の源泉です。これら3つの領域が同時実現する事業に情熱を燃やして取り組んでいくこそが、永続的で発展的なしあわせ社会の創造につながると信じています。



事業性・独創性・社会性、この3つの同時実現をわたしたちは目指します。



### フェリシモ「猫部™」

猫好きが集まる部活動。「猫と人とがともにしあわせに暮らせる社会」を目指して、猫好きのみなさまの声を取り入れながら基金付きのオリジナル猫グッズやサービスを企画開発しています。売り上げの一部は飼い主のいない動物の保護と里親探し活動、野良猫の過剰繁殖防止活動などに活用されています。



### しあわせ 幸福のチョコレート®

世界中のショコラティエやローカルチョコレートとお客さまをつなぎ、これまで約2,800種類のチョコレートを輸入販売し310以上のブランドが日本初上陸(2024年2月現在)。3,159万円の抛実績(2023年10月までの累計)の「LOVE & THANKS 基金」付き販売でカカオ農家の経済的支援や児童労働をなくす活動を支援しています。



### CCP (チャレンジド・クリエイティブ・プロジェクト)

障がいのある人たちの個性や能力を活かすことですべての人がお互いのちがいを認め合ってつながり、ともに成長していく社会をめざすプロジェクト。過去300種類以上を商品化し2016年に設立した「チャレンジド応援基金」には1,780,608円(2023年11月現在)を福祉事業所の支援活動に提出しています。



### リブ ラブ コットン プロジェクト

インド産オーガニックコットンの洋服を基金付きで販売し、集まった基金をオーガニックコットン栽培や子どもたちへの教育、そして女性の自立支援に活用しています。継続することで土壌がよみがえり、コットンの収穫量が安定。またそのコットンがお洋服となっていくうれしい循環へとつながります。



### みんなのBOSAIプロジェクト もしもしも

「わたしを守る」備蓄定期便(自助)と「被災地をみんなで支える」基金(互助)で、多様化するライフスタイルにあわせて継続的にデザイン。お客さまからの一口100円「もしもしも防災基金」は、一般財団法人フェリシモ財団が運用を行い、必要な支援物資を必要な分だけ、必要な場所に送ります。



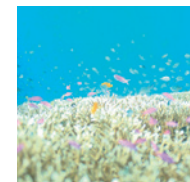
### 小鳥部

「小鳥との暮らしの豊かさを広める」をコンセプトに小鳥の生態を理解し愛でる。そんな共感の輪を広げていきます。みなさまの声をとり入れながら基金付きの小鳥グッズを企画開発し「フェリシモ小鳥基金」を通じて、飼い主に手放されてしまった小鳥の保護や里親探しなどを支援しています。



### フェリシモ ハッピートイズ プロジェクト

「手づくりのぬいぐるみで世界中の子どもたちを笑顔に」を合い言葉に1997年から続けている取り組み。思い出のつまった服やお気に入りの布などで手づくりされたぬいぐるみ「ハッピートイズ」は、これまでに62,828体(2024年2月現在)が日本を含む60の国と地域の子どもたちに贈られています。



### 海とかもめ部

海好きが集まって「海を楽しみながら、きれいにすること」を目標に、海基金付き商品を開発し、ビーチクリーンや海洋環境学習、サンゴの植樹などの活動を支援しています。WEBサイトでは、水中写真家・鍵井さんによる連載や、海の生き物を4コマ漫画で楽しく紹介するコンテンツがあります。



商品、サービス、そして空間を通じて、  
しあわせの循環を生み出す存在でありたい。

「未来のしあわせな暮らし」を描くフェリシモ定期便

自分らしい生き方に合わせるしあわせ ..... p.09

【ファッション事業】服を着ることでワクワクしたり、幅広いサイズ展開で悩んでいた気持ちがフワッと軽くなったり。毎日に寄り添い、気持ちが豊かになるファッションを提案しています。

日常に寄り添うアイテムで暮らしを豊かに ..... p.11

【生活雑貨事業】ユニークな雑貨が会話のきっかけに、お気に入りのアイテムで気持ちが上向きに。フェリシモの生活雑貨はさまざまな生活シーンを彩り、暮らしを豊かにするライフスタイルを提案しています。

なりたい自分を思い描くしあわせ ..... p.13

【創造価値継続事業】手づくりキットや雑貨、レッスンなどのブランドを展開。あこがれの暮らしやなりたい自分に近づく喜びや達成感、そこから生まれる新たな価値や体験がつづくしあわせを提供しています。

しあわせ価値をさらに高めるフェリシモの新事業

新しいチャンネルでしあわせ価値を直接体験 ..... p.15

【クラスター推進事業】【文化事業推進】フェリシモの世界観を直接体験する飲食業、店舗、ミュージアムなど、新しいチャンネルを活用した新業態を創出。各ブランドに触れる機会も設けることで、各ブランドや商品の価値をさらに高めています。

新しいつながりを生み出す新サービス ..... p.17

【新事業開発】「ともにしあわせになるしあわせ」に共感いただいたビジネスパートナーに向けて、商品を出品・出稿できるプラットフォーム事業や、ECや物流をサポートするサブスクリプション事業をプロデュースしています。



#### ステージフェリシモ

本社社屋「Stage Felissimo」はフェリシモに関わる全ての人の役割と舞台です。わたしたちが目指す「ともにしあわせになるしあわせ」をみなさまと一緒に創造し、社会がもっと輝くきっかけになればとの願いを込めています。





## 「未来のしあわせな暮らし」を描くフェリシモ定期便

### 自分らしい生き方に合わせるしあわせ

#### ファッション事業

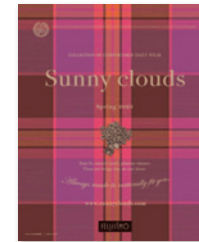


kuronicle  
クロニクル

もう着られないけど捨てられない、思い入れのある服を黒染めで美しく生まれ変わらせるサステナブルなサービス。100年以上の歴史を持つ黒色専門の染屋「京都紋付」が深く美しい黒に染め上げます。

#### — service —

#### — brands —



Sunny clouds  
サニークラウドズ

着るたびにじんじんでくような、こだわりの「最高のふだん着」



MEDE19F  
メデ・ジュウキュウ

ヴィンテージの mindset を受け継ぐ、ずっと大切に着続けたいファッションブランド



Live in comfort  
リブ イン コンフォート

日々の暮らしを心地よく、ゴキゲンに過ごせる毎日服



IEDIT  
イディット

オンとオフの両方を大事にするオトナの女性を応援するファッションブランド



and myera  
アンドマイラ

着るだけで素敵な1日が過ごせそうな、「丁寧で静かな暮らし」に似合う服



THREE FIFTY STANDARD  
スリーフィフティスタンダード

365日中350日着ていたい、シンプルだけど美しいカジュアルふだん着



Syrup.  
シロップ

“ちょっとヘンテコだけどそこにキュン”自分の好きを大切にブランド

#### — project —

- ① フェリシモでしか手に入らないブランドたち。等身大でつくり続けるプランナーの想いを込めてお届けします。
- ② サイズ展開も豊富に、さまざまな暮らしや生活シーンに寄り添うデイリーウェアをご用意。日常にわくわくや心あたまる時間を提案します。
- ③ ファッションで新たな価値をつくる、さまざまなスペシャリストとのコラボレーションを行っています。いつでも新鮮な驚きを。



リブ ラブ コットン プロジェクト

インド産オーガニックコットンの洋服を基金付きで販売し、集まった基金をオーガニックコットン栽培や子どもたちへの教育サポート、女性の自立支援に活用。継続することで土壌がよみがえり、コットンの収穫量が安定。またそのコットンがお洋服となっていく循環へとつながります。



Her smile PROJECT

女性のしあわせや笑顔は豊かな未来につながるから、世界中の女性をしあわせに、笑顔があふれる社会にしたいという想いで活動しています。お客さまからお預かりした基金を拠出して世界各地の女性が抱えるさまざまな課題への取り組みを応援しています。

#### — web contents —

Niau

ニアウ

『フェリシモ』が運営する着こなしのヒントをくれるファッションメディア。



Like you

あなたらしく、これからの。

ライクユー

自分らしく生きるしあわせを応援するライフスタイルマガジン。



gokigen Lab.

ゴキゲンラボ、

お客さまの声から生まれた、からだやこころのことをオープンに話し合えるオンラインメディア。





## 日常に寄り添うアイテムで暮らしを豊かに

### 生活雑貨事業



## brands



**暮らしはエンタメ! Kraso**  
クラソ  
毎日の暮らしをハッピーにするかわいい雑貨



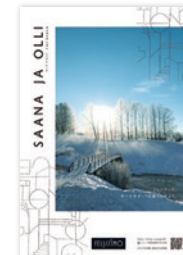
**flufel**  
フラフィール  
自分らしい「きれい」をつくる、しあわせになるためのインナー



**frauglatt**  
フラウグラット  
わたしのココロと暮らしにゆとりをくれる服



**el:ment**  
エルメント  
ありのままの貴方になじむ、心地よさを形づくる【素】となるアイテムたち



**SAANA JA OLLI**  
サーナ ヤ オリ  
フィンランドの今の暮らしを伝える若手デザインユニットとのコラボコレクション



**S3\_Kitchenz**  
エスキューブキッチンズ  
手際よくがこちいい私の毎日を軽くなるキッチン雑貨



**L'AMIPLUS**  
ラミプリュス  
日々の暮らしに頼れる、ママと家族のための相棒雑貨



**YOU+MORE!**  
ユーモア  
すっかり見慣れた日常に、もっとユーモアを



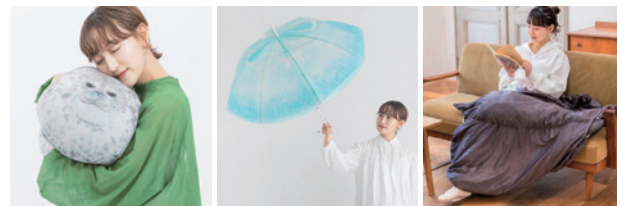
**USEDō**  
ユーズド  
暮らしをもっと便利に、かっこよく!



**am&be**  
アンビィ  
いい塩梅でまろく暮らす。心落ち着くインテリアブランド

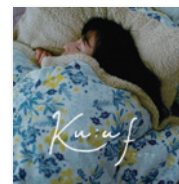
## collaboration

- ① キッチン雑貨やインテリア、ファッション小物やインナー、美容など毎日の暮らしを快適にするためのさまざまなアイテムをご用意しています。
- ② お客さまの豊かな暮らしを演出する。職人やオーソリティなど、各ジャンルのプロフェッショナルとのコラボレーション企画も続々生まれています。
- ③ フェリシモだからできることを。フェリシモ部活から生まれたコンテンツや、お客さまからの声で開発したユニークで楽しい企画も!



### YOU+MORE! × 水族館&動物園

「生きものの生態を知ってもらいたい」という水族館や動物園の飼育員さんの熱い思いを受けとめ、フェリシモのプランナーが飼育員さんと一緒にアイテムを商品化。全国の水族館、動物園とのコラボレーションが実現しました。生きものの魅力やユニークな個性を忠実に再現し、モチーフとなった生きもののファンなど、新たなお客さまとの出会いにもつながっています。



**Ku:uf**  
クーフ  
月のように満ち足りたやすらぎに包まれる眠りのブランド



**UP.de**  
アブデ  
愛をもって毎日を素敵に彩るファッション小物



**日本職人プロジェクト &Stories**  
未来に残すべきモノづくりを応援する取り組み



**Kurasobi**  
くらすび  
暮らしを遊ぶように楽しむライフスタイルマガジン



**KAWAII COMPANY**  
カワイイカンパニー  
KAWAIIでみんなをHAPPYにするプロジェクト



## なりたい自分を想い描くしあわせ

### 創造価値継続事業



### — service —

#### ミニツク

##### オンライン事業

ミニツク自慢のテキストがスマホで見られるように。読む、観る、聴く、やってみる、4つのスタイルで時間や場所を選ばずレッスン。

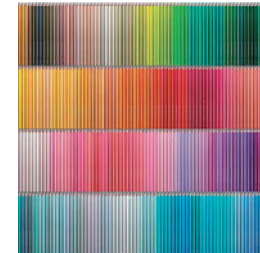
#### Couturier

##### ミニチュアドール事業

リアルに寄せたり、あこがれを体現したり、お人形を通じた『手づくり』をもっと自由に、もっと楽しく！ ドール好きさんのハンドメイド生活を応援します。

## ワクワクを詰め込んで……つづくしあわせ定期便

### 毎月のお届けだからこそ実現するオリジナル&ユニーク企画の数々



### 500色の色えんぴつ



1992年に初版を発売した『500色の色えんぴつ』シリーズは、誕生から30年を超え世界で120,000セット6,000万本を販売(2022年6月現在)しています。2017年に第4世代としてフルモデルチェンジして誕生した「500 色の色えんぴつ TOKYO SEEDS」は鉛筆づくりに歴史のある東京・葛飾区で作られています。2019年には「Red Dot Design Award 2019」のプロダクトデザイン部門で「best of the best」を受賞しました。各500 色は世界中のしあわせな情景からインスピレーションを受けて名づけられ、世界55 カ国で愛され続けています。



### Once a day [ワンス ア デイ]



家事をコンパクトに。「ついで掃除」を、家族の小さな習慣に。汚れをためない“予防家事®”の習慣化を応援するハウスキーピングブランドです。コンセプトは、NOSIGNER 太刀川 英輔さんが手がけました。出しっぱなしでもオシャレな「暮らしになじむデザイン」。場所ごとに置いて、いつでも気づいたときにサッとケアできる「ほかにはないコンパクト設計」。お子さまやベットにもやさしいから、いつでも気軽に使える「安心できる成分」。1日1回の目盛など、効果の見える化で達成感につながり、やる気もアップする「ちょっとわくわくする仕掛け」がポイントです。



### Galafull® [ガラフル]



誰もが持っている、for you と for me という気持ちを彩る、「何が届くか楽しみなワクワク感」「誰にどれをあげようかと想像して選ぶたのしい時間」「使った時にキュンときめく！うれしさ」、3つの楽しみが体験できる、ここだけのオリジナル雑貨を取り扱います。見ていて楽しくて、あの子にもあげたくなる、心を満たす柄や色がたくさん。「自分へのプレゼント・あなたへのプレゼント」をテーマに、そんな「ムフフ」を楽しんだり、誰かに贈って気持ちをシェアしたり……、豊かな気持ちが広がっていきますように。それが「Galafull®[ガラフル]」の想いです。

- ① テーマは「自分時間が身になるしあわせ」と「好きなもので満たされるしあわせ」。
- ② 手づくりキットやレッスン、楽しいおうち時間を提供するインテリア雑貨など、チャレンジしたい気持ちを後押ししたり、明日に続く楽しみを共有したりと、お客さまとの継続的な関係を育む商品・サービスを提案。
- ③ お客さまが主体となり作り上げるワクワク感、学びが身につくプロセスを楽しむレッスン、毎日の中に新鮮な視点やクリエイティブな気持ちになれるおうちワークショップをお届けしています。

### — brands —



#### Couturier クチュリエ

手づくりからはじまる  
私らしい暮らし



#### ミニツク

ユニークな趣味やワザ、習慣  
がおうちで身につくレッスン  
講座



#### SeeMONO シーモノ

日常に、新しいもの、美しい  
もの、楽しいものを提供する  
インテリア雑貨ブランド



### — global —

### 海外のお客さまにもお届け グローバル フェリシモ



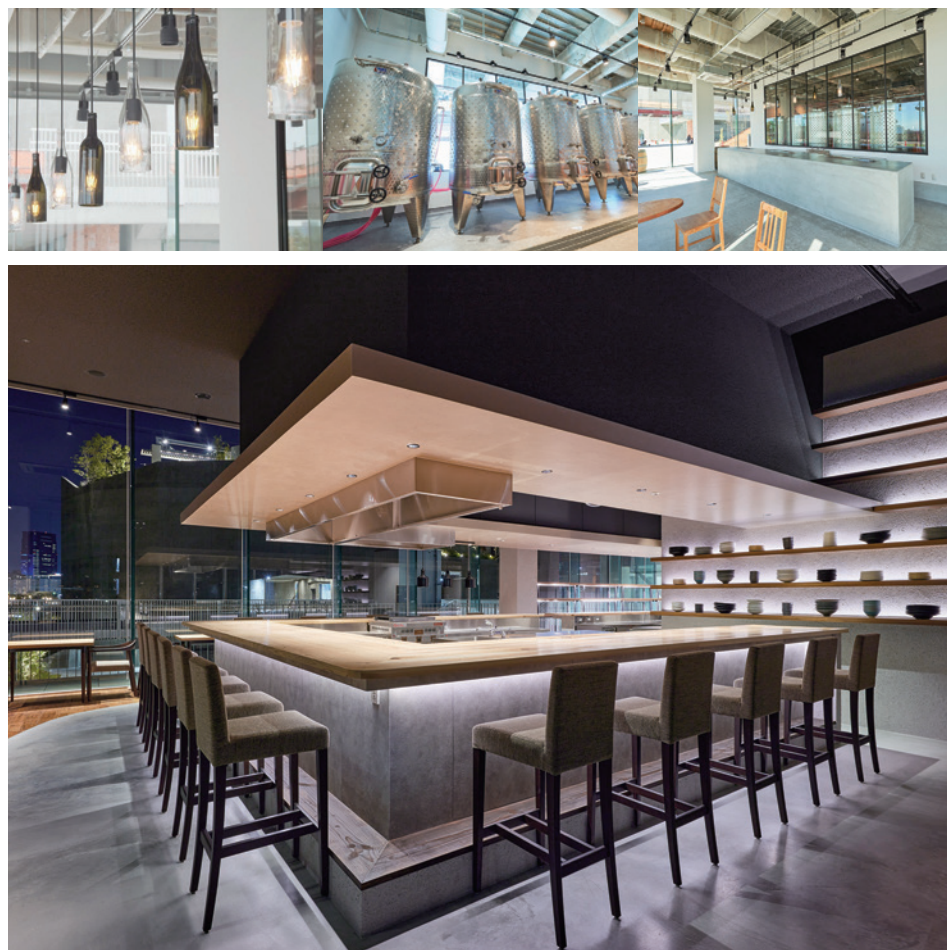
ファッション、こども服、雑貨など、暮らしを楽しむ通販カタログ・フェリシモ online。日本より香港、台湾を中心とした24の国と地域へお届けしています。 <https://www.felissimo.co.jp/int/>



## しあわせ価値をさらに高めるフェリシモの新事業

### 新しいチャネルでしあわせ価値を直接体験

クラスター推進事業 & 文化事業推進



shops

- ① フェリシモの世界観を直接体験するリアルエンターテインメントとして飲食業、店舗、ミュージアムなどの新しいチャネルを活用した新業態を創出。クラスター&トライブ戦略により実績を重ねてきた各ブランドや商品の価値をさらに高めています。
- ② O2O事業では卸売り事業を展開し、フェリシモのユニークな商品をパートナー店舗の先にお客さまにお届けしています。
- ③ ライセンス事業では社外パートナーとともに事業領域を広げることで、さまざまな商品カテゴリーの創出が可能に。猫部のライセンスフィーのうち10%は基金としてわんにゃん支援活動に活用されています。



エフワイナリー

2021年に誕生した、ユニークなワインを研究する都市型小規模ワイナリー。既存価値にとらわれない自由な発想とともに独創的なワインづくりを目指しています。〈写真上〉



シンクロ

2023年1月にオープン。プロジェクトごとに料理のジャンル、カテゴリー、レシピが変わる新しいスタイル。形式やジャンルにとらわれず、食の楽しさを体験できます。〈写真下〉



ディック・ブルーナ テーブル 神戸店、横浜店

絵本作家ディック・ブルーナのイラストとともに、ワインと食事と会話を楽しめるお店。ディック・ブルーナの名を冠した店舗でワインをはじめとするお酒を提供するのは世界初。本格的なお料理の他、オリジナルグッズも人気です。〈写真上〉

© Mercis bv © Dick Bruna



フェリシモ チョコレート ミュージアム

チョコレートには、食べる人も、作る人も、贈る人も、みんなを笑顔にするやさしさと力があります。世界のチョコレートやカカオの歴史や文化、ファッションやアートとのつながりなど、チョコレートの多様性・可能性の発信や、世界中のチョコレートパッケージを収集・展示・保管しています。学校向けに「SDGs×探求学習プログラム」も実施しています。〈写真下〉



フェリシモ「猫部」クリスタ長堀 ほか

TV、雑誌などのメディアやSNSで話題のフェリシモ「猫部」の、オリジナルでかわいい猫雑貨が大集合のリアル店舗です。

YOU+MORE! エキュート上野 ほか

キュートでかわいい動物をモチーフにした雑貨などどこかに「クスっ!」となるような『YOU+MORE!』の商品を集めたお店です。



新しいつながりを生み出す新サービス

新事業開発



FELISSIMO PARTNERS [フェリシモパートナーズ]

フェリシモ通信販売プラットフォームにパートナー事業者さまの商品を出品・出稿できる事業です。パートナーさまの商品を集めたECサイトにはすでに2000点以上の暮らしがもっと楽しくハッピーになる生活雑貨やファッション雑貨が掲載されており、定期便通販でつながるお客さまにアプローチが可能になっています。商品登録から出荷、お客さまからの問い合わせ対応などの通販に関わるプロセスはフェリシモが担当し、費用も商品販売にかかる販売手数料のみでECサイトの掲載料は無料なのでとても簡単にスタートすることができます。カタログに掲載することでより強くフェリシモのお客さまにアプローチができるメニュー※もありパートナーさまの可能性とお客さまの豊かな生活をマッチングしています。

(※カタログ掲載の場合は広告料は別料金)



純農

フェリシモと全国農業協同組合連合会(JA全農)との共同プロジェクトです。WEBサイトおよびカタログで商品販売をしています。生活者において安全に食べられる商品をお届けするだけでなく、背景にある生産者や産地の想いを伝えることで、生産者と生活者をつなぎ、日本の農業をもっと元気にしていく取り組みです。「手軽に、楽しく、ニッポンの恵み」をテーマに、国産農産物を使った、魅力あふれる商品をご紹介します。



EiZOKU [エイゾク] サブスクリプション支援事業

EiZOKUとはその名の通り「永続」を意味しています。フェリシモの販売システムやフルフィルメントなどのビジネスプラットフォームを活用し、企業の永続的発展的なサブスクリプション事業を支援しています。不確実性の高い経営環境のなか、近年、サブスクリプション事業が世界的に注目されるようになってきました。フェリシモは、創業期よりサブスクリプション型ダイレクトマーケティング事業を一貫して営み続けてきました。60年近くに及ぶ経営経験は膨大な知見や知財を生み出してきました。EiZOKUはノウハウやシステムを活用して、サブスクリプション事業に関するコンサルティング及びオペレーション支援事業を提供します。新規事業として、既存EC事業の成長のため、経営の永続的発展のため、このサービスは、戦略立案、コンセプトメイキング、商品開発、市場創造、顧客とのコミュニケーションシステム設計、ITシステム開発、物流システムなどの業務遂行ノウハウや独自開発システムを活用して支援します。



「好き!」が世の中を変えていく。フェリシモ部活動

フェリシモ部活は同じキモチを持つ仲間とともに、かなえたい夢やチャレンジを楽しむためのステージです。みんなが情熱をもって、ハッピーに仕事をする。これからもフェリシモは、そうした活動ができる組織づくりや制度づくりに挑戦していきます。

フェリシモ猫部



猫好きによる猫好きのための部活。「猫と人とがともにしあわせに暮らせる社会」を目指して、基金付きのオリジナル猫グッズを企画開発しています。

ミュージアム部



楽しみ方は人それぞれ。美術館や博物館などのミュージアムを愛するメンバーが、ミュージアムをより楽しむための情報発信やコラボグッズを企画しています。

フェリシモ女子DIY部



自分の暮らしにぴたっとハマるを作る。思わずDIYをしたくなる情報や商品が発信し、人々の暮らしが豊かになることを目指しています。

フェリシモおてらぶ



お寺とのさまざまなコラボやオリジナルグッズの企画など、お客さまと一緒にお寺文化から心豊かに暮らすためのヒントを探すコミュニティです。

フェリシモ魔法部



大人になっても「魔法」がもたらす勇気と、ときめきがあったら。物語から飛び出してきたような魔法の世界を感じるアイテムをお届けしています。

小鳥部



「小鳥部」は、小鳥好きのみなさまのためのコミュニティ。「小さな命を大切に育てる気持ち」を世の中に広がっていきます。

海とかもめ部



「海と仲よくしながら、海をきれいにする」ことを目標に、いろんなカタチで海を楽しむ部活動「海とかもめ部」です。

リン ビー  
Rin-b! フェリシモ臨床美術部



アートを通して、それぞれの個性が美しく輝く社会に。臨床美術をベースにした独自のアートプログラムは学校教育や一般企業での研修に、広く導入されています。

OSYAIRO オタ活部



『OSYAIRO』は、フェリシモオタク活動推進部(オタ活部)がプロデュースする、推し色を自由に自分らしく楽しむブランドです。

幸福のチョコ部



チョコレートバイヤーみりが、世界のまだ知られていないチョコレートを紹介。商品は「LOVE&THANKS基金」付きで児童労働のないカカオ生産の支援に活かされます。

Felissimo LX



さまざまなテーマの体験や商品を通じて、誰もが年を重ねる楽しみが味わえる社会を目指して。「お楽しみは大人から!」を合言葉に活動しています。

フェリシモMama



まずはママの笑顔を増やしたい。マタニティ期も産後も「今」の自分を愛するよう工夫された洋服や雑貨を提案し、さまざまなイベントを実施しています。

ナチュラル・シュークラブ



「生産者を支援しながらおいしいを楽しむ」をキーワードに、まずは愛情を受けて育った食材やレシピをお届けするところから活動を始めています。

CCP部 (チャレンジド・クリエイティブ・プロジェクト)



2003年にスタートした、障がいのある人たちのスペシャルな個性や能力を生かしたプロジェクトです。

more.....  
さらなる活動、  
広がっています。



## お客さまといっしょに取り組む

誰もがしあわせの創り手となり、贈り手となれる、誰もがしあわせを受け取る人になれる。お客さまと「ともにしあわせになる」ことを目指すフェ

リシモでは、お客さまが普段のお買い物で楽しく参加できる取り組みをそろえています。

基金活動へのこれまでの参加人数 **230** 万会員      基金総額 **30** 億円以上      人・自然・動物にまつわる **80** 以上の取り組み      **34** 年の歴史

### ひと

フェリシモ 地球村の基金  
1993～ 継続中



1993年に発足した「地球村の基金」は、貧困からの自立や自然災害からの救済などを目的とした世界各地での活動を支援しています。

基金総額 **350,231,334** 円  
(2023年11月現在)

もしもしも防災基金  
2022～ 継続中



国内の自然災害により避難を余儀なくされた方々に、フェリシモ財団を通じて避難生活に必要なアイテムをお届けする基金です。

災害支援のためのフェリシモの活動 **28** 年以上

フェリシモたすけあい基金  
2020～ 継続中



コロナ禍における社会課題に対して、お客さまや拠出先との対話を通じて運用。2021年はこども食堂や小児病棟に長期間付き添う家族などを支援しました。

基金総額 **13,178,240** 円  
(2023年11月現在)

### 自然

はな・はな・みどり基金  
2007～ 継続中



お花・植物など、価格の一部を海外での植樹活動に運用する商品として販売。集まった基金は、タゴール協会を通じインドの森づくりなどに活用されています。

植樹本数 **1,383,851** 本  
(2024年1月現在)

海基金  
2010～ 継続中



海好きによる海を楽しむための部活動「海とかもめ部」が発信。ビーチクリーン活動や海洋環境学習、サンゴの植樹などの活動を支援しています。

基金総額 **13,448,196** 円  
(2023年11月現在)

### 動物

フェリシモ小鳥基金  
2019～ 継続中



「小鳥部」は、NPO団体を通じて飼い主に手放されてしまった小鳥の保護や里親探し、小鳥にまつわる啓発活動などを支援しています。

2021年の大規模レスキューで救出された文鳥たち **103** 羽  
(認定 NPO 法人 TSUBASA 2021 年度活動報告より)

おてらおやつクラブ基金  
2019～ 継続中



お寺への「おそなえ」を仏さまからの「おさがり」として、経済的に困難な状況にあるご家庭や貧困支援団体等へ「おすそわけ」する活動を支援しています。

ともに活動する全国のお寺 **1,800** 以上  
(2023年1月現在)

北海道胆振東部地震支援基金  
2018～2023



2018年9月6日に発生した北海道胆振東部地震。これまでの支援を通じて生まれた地域内外のつながりにより、新しいチャレンジを引き続き応援していきます。

基金総額 **20,462,987** 円  
(2023年11月現在)

フェリシモこども基金  
2004～ 継続中



2001年の米国同時多発テロ事件をきっかけに、こどもたちにしあわせな未来を、という思いで生まれた基金。2022年からウクライナへの支援をしています。

ウクライナに緊急支援した医療バック **266** セット  
(2022年12月現在)

### Merry

メリーファンディング  
2018～ 継続中



フェリシモでのお買い物やキャンペーンで貯まる『メリーポイント』を使って誰でも参加できる、クラウドファンディング型のポイントプログラムです。

合計口数 **197,700** 口  
(2024年2月22日現在)

#### 〈これまでチャレンジしてきた事例〉

##### 【第8弾】

病氣とたたかう子どもたちとその家族に「川の字バジャマ」を贈りたい。



達成率 **159** %

##### 【第9弾】

アクセサリ作りを通じて自立し成長するインドの女性たちに「発電機」を届けたい！



達成率 **133** %

##### 【第10弾】

オーガニック栽培に託す未来。ベトナムのコーヒー農家の挑戦を応援したい！



達成率 **257** %

PEACE BY PEACE COTTON PROJECT  
2001～ 継続中



基金付きオーガニックコットン製品の販売を通じて、現地の子どもの就学・奨学金支援やコットン栽培への研究開発の支援を行っています。

基金総額 **123,784,524** 円  
(2023年11月現在)

神戸学校  
1997～ 継続中



阪神・淡路大震災をきっかけにスタートした、さまざまなゲストを招いて毎月行うメッセージライブ。参加料はあしなが育英会の運営に活用されます。

合計開催回数と年数 **318** 回 **26** 年  
(2024年2月現在)

ユネスコとのパートナーシップ  
1995～ 継続中



世界文化・自然遺産の保護をユネスコ（国際連合教育科学文化機関）とのパートナーシップにより、世界遺産が永くその価値を保てるように尽力します。

ユネスコとフェリシモの取り組み **34** 年

メリーで社会貢献  
2002～ 継続中



フェリシモメリーはフェリシモでのお買い物やキャンペーンで貯まるフェリシモオリジナルのポイント。各種支援活動などにお使いいただけます。

基金総額 **292,275,372** 円  
(2023年11月現在)

#### iPS細胞研究支援



©京都市iPS細胞研究所

国内の難病のこどもの夢をかなえる活動支援



©メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパン

木村式農学校の運用と指導員育成



©Hokkaido木村秋則自然栽培農学校

盲導犬育成支援



©全国盲導犬施設連合会

世界のこどもたちへの栄養改善事業支援



©ハンガー・フリー・ワールド

ユキサキチャットで10代の若者の未来を守る支援



©認定NPO法人D×P



## フェリシモの森基金

1990～



未来の世代に緑あふれる地球を贈りたい。そんな想いから始まったひと口100円の「フェリシモの森基金」。1990年、「環境問題」という言葉がようやく浸透しかけていた時期※に発足し、国内外43カ所約2,871万本の植林と森づくりを実現してきました。インドでは人的伐採によって荒廃した森を植林により復活させ、2006年には、森に象の群れが戻り、マンゴーの収穫が始まり、農家が収入を得られるようになりました。植林を初めてから約20年で、村には森を中心としたコミュニティと仕事生まれ、生命・生活・生業が循環する社会ができあがりつつあります。環境問題だけにとどまらず、地域の自立や産業としての地域発展につながることで見据えて活動しています。

※1992年リオデジャネイロで「国連環境開発会議（地球サミット）」開催、1997年に「京都議定書」が採択

植樹 国内外 **2,871**万本  
(2024年1月現在)

参加者 **4,000,000**人

**TOPICS**  
1993年から続くインド緑化プロジェクトの支援。2022年度は年間422,725本のマングローブ植樹と延べ1,872名の雇用を創出しました。

## C.C.P. SPECIAL PURE GIFT CCP (チャレンジド・クリエイティブ・プロジェクト)

2003～



障がいのある人たちの個性や能力を活かすことですべての人がお互いのちがいを認め合ってつながり、ともに成長していく社会をめざすプロジェクト。これまで、全国120以上の福祉事業所や、NPO・企業・クリエイターなど多数のパートナーと一緒に、300種類以上を商品化してきました。2016年に設立した「チャレンジド応援基金」には多くの方がCCP商品のお買いもので参加してくださり、1,780,608円(2023年11月現在)の基金が集まりました。基金は地域の福祉事業所の支援活動に拠出しています。CCPに共感してくれるたくさんの人たちとの出会いから、チャレンジドの創造的な可能性をアートの形で社会に発信するファッション雑貨ブランド「ユニカカート」、キャラクターと一緒にこころのボーダーをなくす「ディック・ブルーナ バリアフリープロジェクト」、発達障がいのある方の暮らしの困りごとを解決する「スペシャルニーズサポート」のプロジェクトも生まれています。

協働した福祉事業所 全国 **120**以上

商品化 **300**種類以上

**TOPICS**  
「2トーンの手づくりガラス チェーンの付け替えができるイヤカフ(片耳)」(写真3枚とも)のWEB販売を2022年5月10日から開始。チャレンジドの方たちの細かな手仕事から生まれた2トーンガラスが、光を透かして耳もとで涼やかに輝きます。



## もっとずっときっと基金

2011～



フェリシモは1995年1月17日に発生した阪神・淡路大震災を契機に、被災された地域の復興をお客さまや関わるみなさまと一緒に応援してきました。「もっとずっときっと基金」は東日本大震災発生以来、月1口¥100からの復興支援を10年間継続しました。女性による東北の産業復興を応援する「とうほくIPPOプロジェクト」をはじめ、さまざまなプロジェクトに活用しました。近年、自然災害は日本全国どこでも起こりうようなくなってきました。そこで支援の対象を東北から全国に拡大して、震災やさまざまな災害からの復興にすみやかに対応するとともに、防災・減災などの取り組みも推進しています。

参加口数 **15,038**口  
(フェリシモ定期便2024年1月分)

累計 **461,441,600**円  
(2024年1月現在)

**TOPICS**  
2024年1月の「令和6年能登半島地震」で甚大な被害を受けた珠洲市、七尾市、輪島市、能登町の避難所で生活を送っている被災者、被災した福祉施設への支援を実施しました。

## わんにゃん支援活動

2011～



基金付き商品、月100円寄付をしていただく「フェリシモわんにゃん基金」、メリーポイントによる支援、その他の取り組みでいただいた、動物愛護に関するすべての基金を総称して「わんにゃん支援関連基金」とし、総額6億円以上の基金が動物保護活動などに活用されています。「行き場を失ってしまった猫や犬たちを救い、さつ処分をなくしたい」というお客さまの声から生まれたわんにゃん支援活動。猫と人がともにしあわせに暮らせる社会を目指す猫部による「フェリシモの猫基金」付き商品の販売や「わんにゃん基金」などでお客さまからお預かりした基金を保護活動や里親探し、猫の過剰繁殖防止活動、さらに災害時の動物保護活動にも役立てています。2023年度は66団体の動物保護活動に拠出されています。

累計 **629,875,315**円  
(2023年11月現在)

**TOPICS**  
2022年の猫の日(2月22日)には「地域猫活動応援チャリティー企画」が6年目を迎え「マグネットステッカー」のプレゼントキャンペーンを実施。



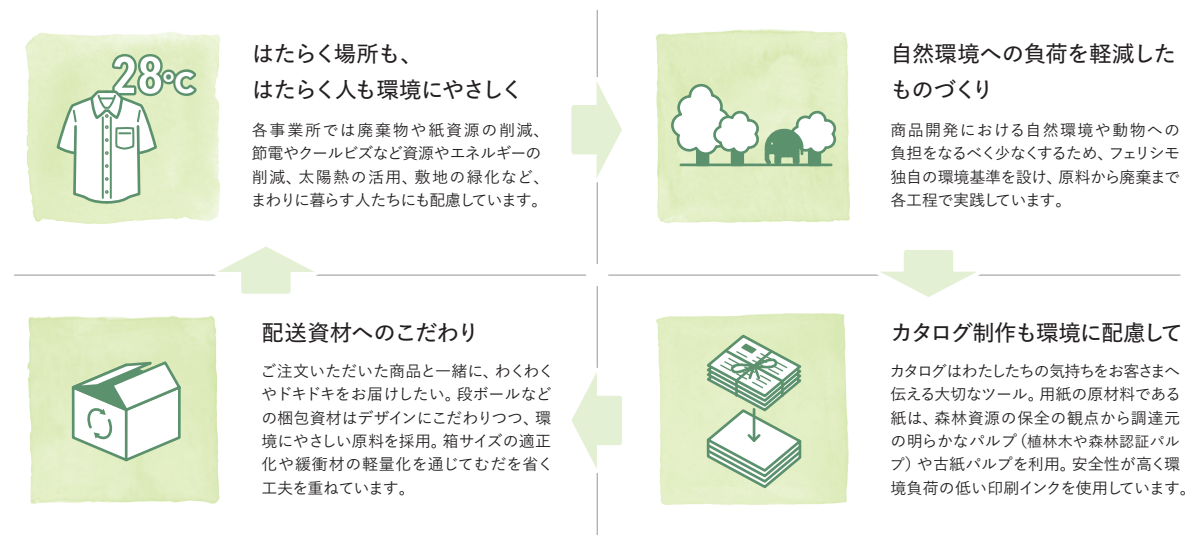
## わたしたちの環境理念／フェリシモ環境美学

「自分にとっての大切なもの」が「地域にとって大切なもの」であり、「地球にとって大切なもの」であること。「人間の健康」、「地球の健康」が「人間の美」、「地球の美」であること。そして「健康であること」と「美しくあること」が重なって、自分のあるがままが地球のあるがままになる。私たちフェリシモは、そのような、私たちにとって大切なことと、地球にとって大切なことが一致した美しさを求めている気持ちを「felissimo eco-aesthetics」で追求していきます。

<https://www.felissimo.co.jp/company/sustainability/policy/>



### フェリシモ環境方針



### 取り組みTOPICS

#### 商 品



#### リブ ラブ コットンプロジェクト

フェリシモがブランドを横断して取り組む、インドのオーガニックコットン栽培農家を支援するプロジェクト。継続的な支援により土壌がよみがえり、コットンの収穫量が安定するという環境面に加えて、子どもたちへの教育と女性の自立支援にもつながっています。

#### 配 送



#### 梱包資材

お客さまの商品を保護する袋の素材として、重晶石（じゅうしょうせき）という鉱物資源を使用した新パッケージを2022年に開発。鉱物由来の素材を使うことで、プラスチックの使用量をおさえ、燃焼時の二酸化炭素の排出量も削減できます。

#### クロニクル



伝統の黒染め技術でお気に入りの洋服を染め替えて、サステナブルにファッションを楽しむ「クロニクル」は京都紋付さまとの共同プロジェクト。ファッション産業に携わる企業として、循環するものづくりやサービスを考え続けています。

#### 置き配



フェリシモでは、近年重大な社会問題のひとつとなっている再配達を減らすために、1回でお届けできる置き配の利用促進、対象エリアの拡大を進めています。これによりトラックによるCO2排出量の削減と、ドライバーの負荷軽減を目指します。

### 会社概要

社名	株式会社フェリシモ
英文表記	FELISSIMO CORPORATION
創立	1965年5月8日
本社所在地	〒650-0041 神戸市中央区新港町7-1 TEL 078-325-5555（代表）
資本金	18億68百万円（2022年2月末日現在）
取引所	東京証券取引所スタンダード市場（証券コード:3396）
代表取締役社長	矢崎和彦
連結従業員数	756名（2023年2月末日現在）
連結売上高	321億60百万円（2023年2月期）
ウェブサイト	<a href="http://www.felissimo.co.jp/company/">http://www.felissimo.co.jp/company/</a>
主要取引銀行	三井住友銀行 三菱UFJ銀行 リソナ銀行



### 沿革

1965年 5月	株式会社ハイセンスを設立
1977年 3月	カタログ『HI-SENSE COLLECTION』を創刊
1987年 4月	カタログの書店販売開始
1989年 12月	商号を株式会社フェリシモに変更
1995年 9月	神戸に本社移転
1998年 8月	総合物流・情報施設「エスバスフェリシモ」を開設
2006年 2月	東京証券取引所市場第二部に上場
2007年 2月	東京証券取引所市場第一部に指定
2015年 5月	創立50周年
2021年 1月	神戸市中央区新港町にStage Felissimoを建築し、本社移転
2021年 10月	「felissimo chocolate museum」オープン
2023年 1月	レストラン「Sincro」オープン
2024年 4月	神戸ポートタワー リニューアルオープン



©一般財団法人神戸観光局  
「神戸ポートタワー」はフェリシモが運営事業者としてプロデュースしています。

Stage Felissimo（本社・新社屋）  
〒650-0041  
神戸市中央区新港町7-1

2023年2月  
第4回神戸市都市デザイン賞  
建築デザイン部門 受賞

フェリシモは2021年1月18日、神戸の象徴とも言える海辺の素晴らしい場所に、新たに本社社屋を構えました。名前は「Stage Felissimo」。FELISSIMOと関わるすべての人々にとって、しあわせ創造の舞台となるようにしたいとの思いから命名しました。ここはみなさまとともに未来への新しいしあわせを実現していくためのきっかけを生み出すステージです。人と人の想いの重なり合いこそが、企業や社会の未来を切り拓く原動力となります。新たな価値共創を行う拠点「Stage Felissimo」に集う優秀な人材や魅力的なクリエイターとともに、新たな事業や商品を次々に生み出したいと考えています。「ともにしあわせになるしあわせ」をみなさまと一緒に創造し、続けていくための大きな舞台として、その役割を広げ続けていきます。



エスバスフェリシモ（総合物流センター）  
〒654-0161  
神戸市須磨区弥栄台2-7  
全国のお客さまとコミュニケーションし、全国への出荷業務を行う総合物流・情報施設です。常時使用する電灯をLED化したり、雨水の活用や太陽熱利用などによる環境への配慮も行っています。

東京オフィス  
〒150-0001  
東京都渋谷区神宮前1-11-11



## あなたの「ともにしあわせになるしあわせ」の つくり方を教えてください。

CATALOGUE 『GO！PEACE！』 松本 竜平 モアフェリシモ開発局長 生活雑貨事業部 ブランド推進グループリーダー

フェリシモらしい「事業性 × 独創性 × 社会性」のありかたをつくる。

私たちは2021年より「生活者の参加・アクション」をコンセプトに、暮らしの「動詞」をテーマとした『more felissimo カタログ』を発行してきました。それをさらに進化させ、より「お買い物を通じた社会的価値の共創」に特化した『GO！PEACE！』カタログを、2023年10月に発刊しました。

また、『Team GO！PEACE！』として、たくさんの生活者、オーソリティ、企業・団体とともに、「しあわせ価値」の共創を目指していこうとしています。みんながお買い物を通じて社会とつながり、身近なテーマから地球規模のテーマまで、さまざまなしあわせに貢献できるような仕組みを

つくっていききたい。そして、フェリシモらしい「事業性 × 独創性 × 社会性」のありかたをつくりたい。楽しくて、ワクワクする、それでいて、社会のしあわせにつながる、将来世代にプレゼントを贈ることができる……そんな企画をこれからもたくさん生み出し続けていきます。

フェリシモは、ただの通販会社ではありません。お客さまにご購入、あるいはご参加いただくことで、フェリシモというステージ上でさまざまなしあわせが生み出される。お客さまがしあわせの受け手になるだけでなく、贈り手になることもできる。そんな仕掛けを考えています。

GO！PEACE！のメンバーがめざす「ともにしあわせになるしあわせ」

PROJECT 1 クロニクル 新川 智代 ファッション事業部 リブインコンフォートグループリーダー



伝統技術によって、長く愛着を持って「着られる」しあわせを。

ファッションは生活の必需品であり生活を豊かにするものですが、一方で、大量生産大量廃棄が問題になっています。ファッション商品を扱う企業として、お気に入りの服を長く楽しんでもらう「洋服との付き合い方」も提案したいと考えました。伝統技術により新たな価値を創造できるからこそ、伝統技術の送り手と受け手の両方にメリットが生まれる「ともに」が実現できるのだと考えています。



写真左より  
新川 智代  
松本 竜平  
小倉 志都香  
豊川 紗代  
内村 彰



PROJECT 2 森のクレヨン 小倉 志都香 生活雑貨事業部 生活雑貨3G ユーモアT



森からのおすそ分けでできた、100%木の色のクレヨン。

日本の国土の2/3は森林なのに、国内の木材を活用しきれていません。割れ・反りなどがあると家具には使用できずチップや薪になっていくのですが、「森のクレヨン」はそうした部分を中心に細かい粉末状にして「100%木の色だけでつくる」ことに最もこだわりました。クレヨンを手にして、それぞれの木の個性を知り、木製品が「森からのおすそわけ」でできていることを改めて感じてほしいです。



PROJECT 3 バジャマプロジェクト 豊川 紗代 生活雑貨事業部



病気と闘う子どもと家族のみなさんに、心が和らぐ時間を贈る。

『more felissimo』のメンバーとして何ができるか考える中で、「つながる」という動詞をテーマにこのプロジェクトを立ち上げました。結果、メリーファンディングにおいてお客さまから協力いただいたポイントを活用し、病気と闘う子どもさんのいる30家庭に「川の字バジャマ」を贈ることができました。「川の字バジャマ」につづいて「森になるバジャマ」も誕生しました。不安をかかえている家族のみなさんが少しでも心が和らいで、楽しい時間が増えるといいなと思っています。



PROJECT 4 おそなえギフト 内村 彰 生活雑貨事業部 ミュージアム部チームリーダー



「個人の小さなアクション」が「しあわせの共創」の第一歩。

仏教ではご縁の大切さや、欲や我を持ちすぎないことの大切さを伝えています。その考え方には一人ひとりがしあわせ共創の担い手となることを目指すフェリシモと共感する点がたくさんあります。「みんなでおそなえギフト」は、個人が無理なく始めることができるのが特徴です。物質的な援助だけでなく、目では見えないあたたかなつながりは、明日を生きる勇気につながると私は考えています。



<https://www.felissimo.co.jp>

ともにしあわせになるしあわせ

